

令和2年11月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和2年11月30日(月) 午後1時30分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室102、103

3 出席委員の氏名

教育長	山田公一	教育長職務代理者	山崎克弥
委員	秦久美子	委員	斎藤純郎
委員	小林恵子		

4 説明のため出席した職員

教育次長	宮路一規	主 幹	鈴木華奈子
学校教育課長	太田和行	子育て支援課長	白井健次
社会教育課長	石田進一	統括指導主事	大森 亨

5 本委員会書記

学校教育課 向井康弘 他2名

6 傍聴人

1人

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

協議題

協議第4号 新規共催・後援申請について

その他

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後1時29分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和2年10月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（斎藤 純郎）

燕ジュニア検定について、私もボランティアとして検定の手伝いをした。児童は集中してそれぞれの問題にチャレンジし、回答をしていた。9回目となる今年度は約2,700人の参加があったことをとても嬉しく感じている。また今回、マークシート方式を初めて採用していたが、児童とボランティアには好評だったと思う。今後も燕ジュニア検定が長く続くことを願っている。

粟生津保育園の内覧会にも私は参加したが、改修した保育園はスケルトン工法を用いた機能的な造りとなっており、良いリニューアルになったと思う。園児の荷物入れの棚の角も丸みを帯び、安全性に配慮していると感じた。今後は内容の充実に一層力を注ぎ、隣接する粟生津小学校とさらに連携を深めて子どもたちの成長を促してほしい。

長善館史料館を訪問し、鈴木文臺没後150年の展示を鑑賞したが、丁寧な説明があり大変わかりやすかった。筑波大学の中野目教授から指導してもらった学生が一生懸命取り組んだ資料も見せてもらった。今後発行予定の長善館の成り立ちや輩出した多くの偉人をまとめた刊行物に期待をしている。

○委員（小林 恵子）

私は「フェニックス600」夢講演会と成人式に参加した。今はコロナウイルス感染症対策でマスクの着用を指導していたが、講演会の際にマスクがない生徒がおり、本人はとても困っているようだった。また成人式の会場でもマスクをしていない参加者もいたが、担当課で予備のマスクを用意していなかったのか。

○社会教育課長（石田 進一）

成人式では事前に渡してあるチェックリストにもマスク着用を記載し、受付でもマスク着用を徹底させてもらっていた。マスクがない参加者には受付で用意していたマスクを渡していたが、その人はマスクを会場内に入ってから外したのかもしれない。

○学校教育課長（太田 和行）

夢講演会においてもマスクの用意はしていた。受付でマスクの確認をしていたが、改めて始まる前に放送を行うなど、今後は対応に気をつけたい。

## （2）教育長報告

〈山田教育長が以下のとおり報告〉

### 1 はじめに

○ 今年も残すところ、1カ月となった。これから本格的な冬を迎えることになるが、ラニーニャ現象の影響で降雪が増えることが懸念される。雪に対する備えをしっかりと行うよう、各学校を指導したいと考えている。また、この冬は例年の寒さ対策、降雪対策のほかに、新型コロナウイルス感染症対策が加わることになる。寒さへの対応から、どうしても換気が不十分になる傾向があり、感染症の拡大につながるということが指摘されている。これまでと同様、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、感染症対策と寒さ対策が両立できるよう、気をつけていきたい。

### 2 11月の行事より

（1）フェニックス 600 ミズノビクトリークリニック（陸上）（11月1日（日））

○ フェニックス 600 の第1弾となる、ミズノビクトリークリニック（陸上）が、ミズノトラッククラブの飯塚翔太選手を講師に迎え、燕市体育センターで開催された。講師の飯塚翔太さんは、リオ五輪男子400メートルリレーの銀メダリスト。また、今年10月に新潟県でデンカビッグスワンスタジアムを会場に開催された陸上の日本選手権では、男子200メートルで、2年ぶり4回目の優勝を果たされている。

この日は、中学生92人が参加してくれた。ミニ講演会では、「コロナ禍の中で自ら考え、行動したことが日本選手権での優勝につながった」ことや「目標を持つことが大事。そのときには、単に『～に優勝する』ではなく、『～に優勝して〇〇さんと喜びを分かち合う』というように、ほかの人を巻き込んだ目標を立てる方がモチベーションをより高められるのでよい」など、中学生にわかりやすく話していただいた。

クリニックでは、バランス感覚を養うためのトレーニングなど、部活動で実践できる内容を指導していただいた。

このほかのフェニックス 600 の事業は、次のとおり実施した。

・フェニックス 600 ミズノビクトリークリニック（ソフトテニス）

日時：11月14日（土）9：00～11：30

会場：吉田総合体育館

講師：渡部秀二さん（元ナショナルチームコーチ）  
九島一馬さん（現ナショナルチームメンバー）  
参加者：中学生 54 人

- ・フェニックス 600 ハートフル演劇鑑賞会～朗読劇「家族草子」～  
日時及び参加者  
11月12日（木）10：30～11：30 燕中学校3年生 200人  
11月12日（木）14：30～15：30 吉田中学校3年生 175人  
11月13日（金）10：30～11：30 小池中学校3年生 64人  
燕北中学校3年生 61人  
11月13日（金）14：00～15：00 分水中学校3年生 107人  
会場：いずれも燕市文化会館  
演目：「後出しジャンケン」
- ・フェニックス 600 夢コンサート  
日時：11月21日（土）10：00～11：30  
会場：燕市文化会館  
演奏者：本宮宏美さん（フルート奏者、燕市PR大使）  
参加者：中学生 54 人（保護者、教職員等 38 人 計 92 人）
- ・フェニックス 600 夢講演会  
日時：11月23日（月・祝）13：00～14：45  
会場：吉田総合体育館  
講師：平野早矢香さん（卓球女子団体ロンドン五輪銀メダリスト）  
参加者：中学生 67 人
- ・フェニックス 600 ミズノビクトリークリニック（バレーボール）  
日時：11月28日（土）13：00～15：30  
会場：燕市体育センター  
講師：大林素子さん（元バレーボール日本代表）  
参加者：中学生 66 人

（2）吉田高校・分水高校合同学校説明会（11月1日（日））

- 燕市及び弥彦村の中学生とその保護者を対象として、市役所つばめホールを会場に、吉田高校と分水高校の合同学校説明会を開催した。当日の来場者は56人。参加者のアンケートでは、各高校の説明に対して、「とてもよかった」「よかった」との回答の割合は93%で、自由記述欄では「高校選びの参考になった」「来年も参加したい」「もっと多くの保護者に聞いてもらいたかった」

といった声も寄せられ、参加者の満足度は高かったと感じている。  
両校の志願者が増加することを期待したい。

参加者の内訳：中学1年生 2人  
                  中学2年生 14人  
                  中学3年生 5人  
                  中学1年生の保護者 6人  
                  中学2年生の保護者 16人  
                  中学3年生の保護者 12人  
                  アンケート未記入（不明） 1人

### (3) B & G 全国教育長会議（11月5日（木））

- 東京都港区の笹川記念会館で開催された「B & G 全国教育長会議」に日帰りで出席させていただいた。今年の全国教育長会議は、開催日程を2日から1日に変更するなど、新型コロナウイルス感染症対策がとられ、全国から89人の教育長が参加した。（新潟県からは、燕市を含め4市の教育長が参加）  
千葉大学教育学部の藤川大祐教授による「ポストコロナ期の教育を考える」と題した基調講演、「GIGAスクール構想の実施で変わる学びの姿～一人一台タブレットの導入から在宅オンライン学習まで～」と題した渋谷区立西原小学校の先進事例の発表、文部科学省情報教育・外国語教育課の今井裕一課長による「GIGAスクール構想の実現について」の講演など、盛りだくさんの内容で、参考になった。
- また、この会議の前には、「日本財団パラリンピックサポートセンター」を訪ね、「あすチャレ！スクール」や「あすチャレ！アカデミー」の実施にご協力、ご配慮をいただいていることに感謝とお礼を申し上げた。

### (4) 信濃川大河津資料館見学会（11月9日（月））

- 分水小学校の4年生の皆さんからご招待をいただき、鈴木市長とともに信濃川大河津資料館の見学会に参加した。この見学会は、分水小学校4年生が総合学習で大河津分水について学んだことを活かして、同資料館の休館日に保護者を招いて館内を案内し、展示内容を説明してくれたもの。児童たちは、自分の言葉で一生懸命説明してくれ、大河津分水をさらに良く知ることができた。  
招待していただいたことに感謝するとともに、これからもいろいろなことに興味を持ち、自ら進んで学んでいってほしいと児童たちにエールを送った。

- このほか、分水地区の小学校では、次の事業を行っている。
  - ・分水北小学校4年生：国上山での観光ガイド（11月19日）
  - ・島上小学校4年生：信濃川大河津資料館での保護者へのガイド（11月30日）

分水地区の各小学校の取り組みが、地域に愛着を持ち、地域を担う人づくりにつながることに期待したい。

(5) あすチャレ! スクール (11月9日(月)～13日(金))

- シドニーパラリンピック男子車いすバスケットボール日本代表チームのキャプテンを務められた根木慎志さんを講師にお迎えし、「あすチャレ! スクール」を開催した。燕市では、「あすチャレ! スクール」を平成29年度から実施しており、今年で4年目となる。

実施日時や会場等は次のとおり。

11月9日(月)	14:05～15:35	大関小学校	6年生	19人
11月10日(火)	10:30～12:00	燕東小学校	5年生	41人
11月10日(火)	15:00～16:30	教職員研修会	(会場:燕東小)	
11月11日(水)	13:45～15:15	松長小学校	3～6年生	40人
11月12日(木)	9:30～11:00	分水小学校	5・6年生	150人
11月13日(金)	10:40～12:10	吉田北小学校	6年生	44人

根木さんは、現在は日本財団パラリンピックサポートセンターの「あすチャレプロジェクトリーダーを務めておられ、日本パラリンピック委員会の運営委員会委員でもある方。また、2020東京パラリンピックの選手村の副村長を務めることになったと伺っている。

私は、11月10日に燕東小学校で開催された「あすチャレ! スクール」を見学させていただくとともに、教職員研修会にも参加させていただいた。

児童たちは、根木さんによるシュートのデモンストレーションや車いす体験で、根木さんや友達を応援することを通して、応援することの大切さ、素晴らしさを実感していた。また、根木さん自身の体験に基づく講話を聴き、他者のことを自分ごととして考える心や、可能性に挑戦する勇気をもつことの大切さを学ぶことができたと感じている。

根木さんとは、久しぶりにお会いすることになったが、相変わらずエネルギッシュで、私の方が元気をもらった。

(6) あすチャレ! アカデミー (11月30日(月))

日時: 11月30日(月) 14:30～16:30

会場: 市役所 つばめホール

内容: 障がい者の“リアル”を当事者講師から聞き、学び、一緒に考える

講師: 山本恵理さん(東京2020パラリンピック出場を目指すパラ・パワーリフティング選手で、女子55kg級の日本記録保持者)

出席者: 市職員、燕市スポーツ協会、燕市アーチェリー協会から合計30人

○委員（斎藤 純郎）

私も「フェニックス 600」ビクトリークリニックへ参加し、中学生の様子を見せてもらった。講師である九島選手からは、目標を持ってモチベーションを維持することの大切さを教えていただいた。また時間をかけて、基本の基本であるウォーミングアップの仕方を丁寧に教えていた。参加した中学生はやはり基本が大切だということに改めて気づかされたと思う。指定管理者である燕市スポーツ協会・ミズノグループの協力がなければ実現が難しい選手が来てくれたことに感謝をしたい。夢コンサートの本宮宏美さん、夢講演会の平野早矢香さんの話も中学生の皆さんの心に響いたと思う。コロナ禍で通常の学生生活を送ることのできなかった中学生は生涯忘れられないエールをもらったと思う。「フェニックス 600」は大変意義があったと思うし、中学生の皆さんには未来へ向かって自分の目標にこれからもチャレンジしてほしい。

○委員（山崎 克弥）

分水地区の小学生によるガイドなどは、とても良い取り組みだと思う。燕・吉田地区でもこのような取り組みは行われたのか。

○統括指導主事（大森 亨）

燕東小学校は昨年に引き続き、燕市のものづくりの様子や気概を学び、修学旅行先である会津若松市で学んだことを紹介した。小中川小学校はウオエイさんとタイアップをして環境標語コンテストを行い、応募者に自分達で作成したエコバッグをプレゼントし、環境保全を周知する活動を行った。このような取り組みが拡大していくことを期待したい。

#### 4 協議題

協議第 4 号 新規共催・後援申請について

2 件の共催・後援申請について

〈石田社会教育課長が説明〉

全員異議なく、協議第 4 号 新規共催・後援申請は承認された。

#### 5 閉 会 午後 2 時 09 分

燕市教育委員会会議規則（平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号）第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 2 年 12 月 20 日

教 育 長 山 田 公 一

教 育 委 員 山 崎 克 洋

教 育 委 員 秦 久 美 子

教 育 委 員 齋 藤 純 郎

教 育 委 員 小 林 恵 子

会 議 録 作 成 職 員 竹 田 亮 子